

健康福祉フォーラム

認知症予防を 学ぶ

一人ひとりができること

平成27年

12月19日(土)

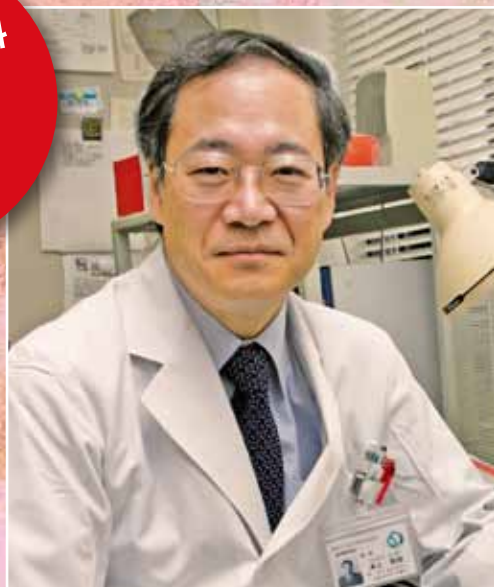
13:30~15:30

ホテルポールスター札幌
(2階 ポールスターホール)

札幌市中央区北4条西6丁目 JR札幌駅南口より徒歩約5分

電話 011-241-9111

参加料 無料
定員150名
※先着順。
定員になり次第
締め切ります。



講師

鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座 教授

浦上 克哉 氏

昭和58年鳥取大学医学部卒業。専門分野は脳神経疾患・認知症(アルツハイマー病)。平成23年に日本認知症予防学会を設立し、理事長に就任。NHK「ためしてガッテン」「チョイス@病気になったとき」など、多数のメディアにご出演されています。

- 主催:北翔大学 生涯スポーツ学部 健康福祉学科
- 後援:江別市、赤平市、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、NPOソーシャルビジネス推進センター、コープさっぽろ、「認知症になりにくいまちづくり宣言」推進本部

お申し込み FAX: 011-387-3746 裏面のお申し込み用紙をご利用ください。
12/14(月)必着 E-mail: kouzacen@hokusho-u.ac.jp

お問い合わせ:北翔大学エクステンションセンター TEL.011-387-3939 (担当:棟方)

FAXお申し込み用紙

◎E-mailでお申し込みの場合は、メール本文に下記の項目をもれなく入力し、kouzacen@hokusho-u.ac.jpまで送信ください。

北翔大学エクステンションセンター 健康福祉フォーラム係 宛
FAX.011-387-3746 平成27年12月14日(月)必着

※先着順。150名の定員になり次第締め切らせていただきます。

ふりがな	お勤め先
お名前	
ご住所	
TEL	FAX
E-mail	

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本フォーラムに限り使用させていただきます。

プログラム

健康福祉フォーラム

認知症予防を学ぶ 一人ひとりができること

第1部 基調講演

13:30-14:30

「認知症への正しい理解と 予防の必要性」

認知症の正しい理解や早期発見・早期治療の重要性、
自分でできる予防対策や地域における認知症予防の
必要性についてご紹介いただきます。

●講師

浦上 克哉 氏

(鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座 教授)

●座長

増山 尚美

(北翔大学生涯スポーツ学部 学部長)

第2部 パネルディスカッション

14:45-15:30

「認知症予防への取り組みに 向けた専門職の役割」

北海道赤平市での実践事例を手がかりに、
認知症予防に向けた取り組みや
支援に関わる専門職の役割について考えます。

●パネリスト

浦上 克哉 氏 (鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座 教授)

飛内 まゆか 氏 (赤平市地域包括支援センター 保健師)

小田 史郎 (北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科 学科長)

●コーディネーター

林 恭裕 (北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科 教授)

超高齢社会の福祉ニーズに応える「健康福祉学科」

北翔大学生涯スポーツ学部では、北海道の超高齢社会に対応するべく、社会福祉士、介護福祉士を養成してきた福祉
領域と健康寿命の延伸に不可欠な健康・運動スポーツ領域を融合した「健康福祉学科」を2014年4月にスタートさせま
した。福祉と運動・健康づくりの専門性を兼ね備えることで、予防の段階から介護が必要となった人までをトータルに
支援できる人材を育成する道内唯一の学科です。2016年度からは教育体制をさらに充実させ、介護予防・認知症予防
をカリキュラムに組み込みます。